



平成21年1月19日

各 位

会 社 名 イ マ ジ ニ ア 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役会長 兼 CEO 神藏 孝之
(コード番号：4644・JASDAQ)
問い合わせ先 取 締 役 兼 CFO 中根 昌幸
(TEL：03-3343-8911)

過年度決算短信及び中間決算短信の一部訂正に関するお知らせ

当社は、過年度において開示いたしました決算短信及び中間決算短信につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本件訂正に伴い、有価証券報告書及び半期報告書につきましても、後日速やかに訂正を行う予定であります。

記

1. 訂正の理由

当社の子会社であります Imagineer STD (HK) Limited は、長らく休眠会社となっておりますが、香港における会社法 (Companies Ordinance) 291 条 6 項に基づいて、平成 15 年 3 月 14 日付で清算結了に至っていたことが今般、判明いたしました。従って、遡って決算短信及び中間決算短信の訂正を行うことが適切と判断し、以下のとおり訂正を行うことといたしました。

2. 訂正する決算短信

- (1) 平成 15 年 3 月期 決算短信 (非連結)
- (2) 平成 16 年 3 月期 中間決算短信 (非連結)
- (3) 平成 16 年 3 月期 決算短信 (非連結)
- (4) 平成 17 年 3 月期 中間決算短信 (非連結)
- (5) 平成 17 年 3 月期 決算短信 (非連結)
- (6) 平成 18 年 3 月期 中間決算短信 (連結)
- (7) 平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結)
- (8) 平成 19 年 3 月期 中間決算短信 (連結)
- (9) 平成 19 年 3 月期 決算短信
- (10) 平成 20 年 3 月期 中間決算短信
- (11) 平成 20 年 3 月期 決算短信

3. 訂正内容

訂正内容は別紙のとおりであり、訂正箇所には下線を付して表示しております。なお、当該訂正が各年度の損益に与える影響はありません。

以 上

(別紙)

(1) 平成15年3月期 決算短信(非連結)

1 ページ

1. 企業集団の状況

<訂正前>

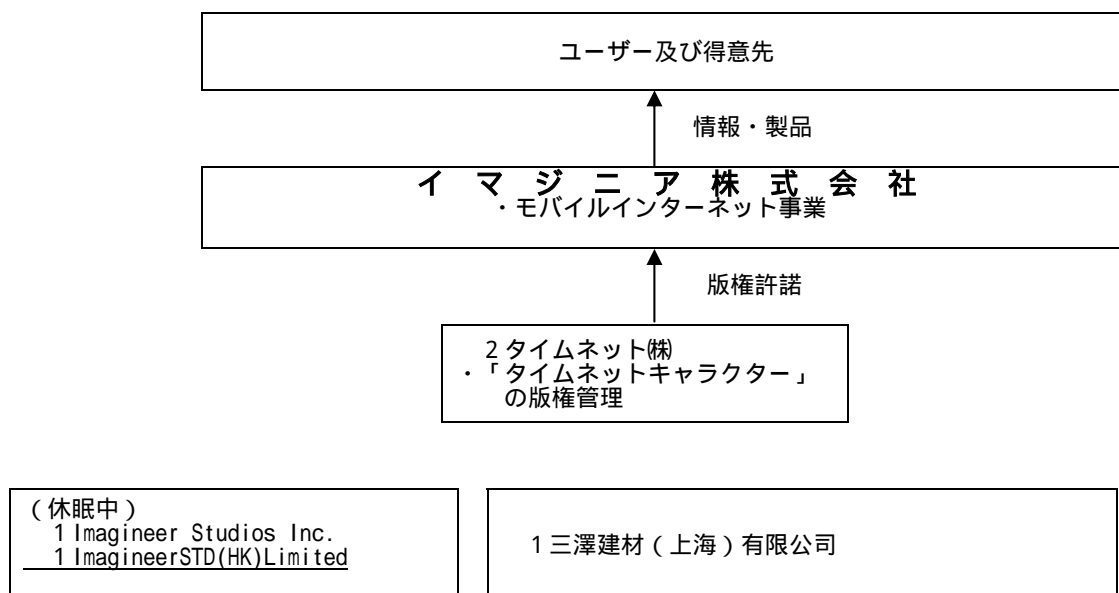
当社グループは、イマジニア株式会社(当社)及び子会社3社、関連会社1社により構成されており、主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	モバイルインターネットコンテンツ及びソリューション	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売 建築材料等の製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 三澤建材(上海)有限公司 (Imagineer Studios Inc.) (Imagineer STD(HK)Limited.)

なお、前期までソフトウェア事業として位置づけしておりましたパソコン用ソフト等の企画、開発、製造及び販売事業につきましては、重要性が減少したため、その他事業として記載しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



- 1 子会社
- 2 関連会社
- 3 情報技術に関する雑誌・書籍出版、教育用ソフトの企画、開発、製造及び販売、コンサルティングのその他事業を営んでいた、(株)IEインスティテュート及びガーディアンレップス(株)については、当期に所有株式を全て売却したことにより関連会社ではなくなっております。

<訂正後>

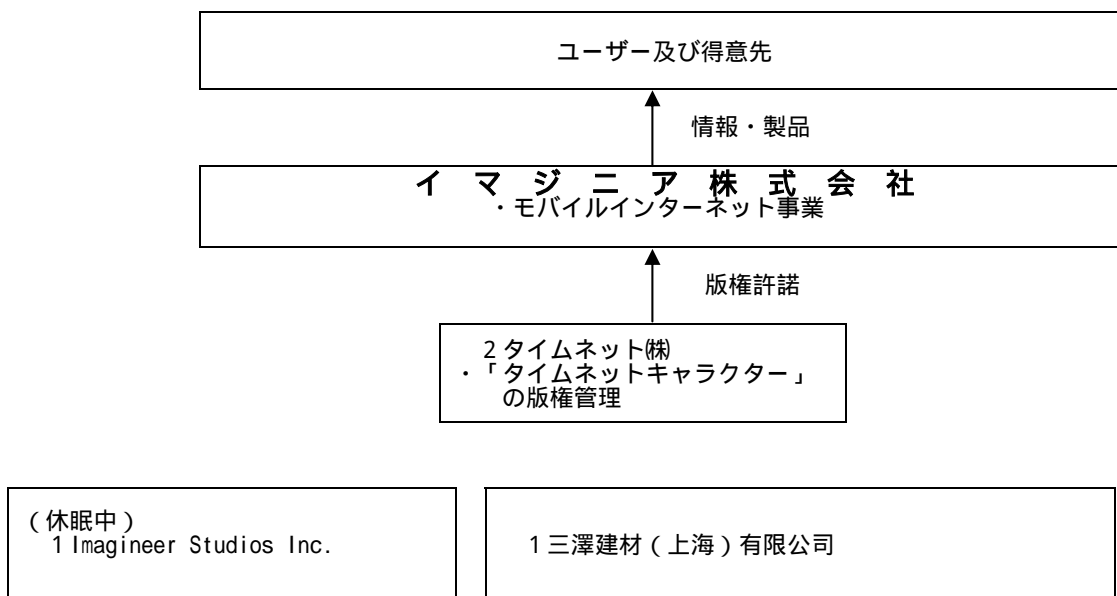
当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社²社、関連会社¹社により構成されており、主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	モバイルインターネットコンテンツ及びソリューション	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売 建築材料等の製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 三澤建材（上海）有限公司 (Imagineer Studios Inc.)

なお、前期までソフトウェア事業として位置づけしておりましたパソコン用ソフト等の企画、開発、製造及び販売事業につきましては、重要性が減少したため、その他事業として記載しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



- 1 子会社
- 2 関連会社
- 3 情報技術に関する雑誌・書籍出版、教育用ソフトの企画、開発、製造及び販売、コンサルティングのその他事業を営んでいた、(株)IEインスティテュート及びガーディアンレップス(株)については、当期に所有株式を全て売却したことにより関連会社ではなくなっております。また、休眠中であったImagineer STD(HK)Limitedにつきましては、現地法により清算終了がされております。

(2) 平成 16 年 3 月期 中間決算短信（非連結）

1 ページ

1. 企業集団の状況

< 訂正前 >

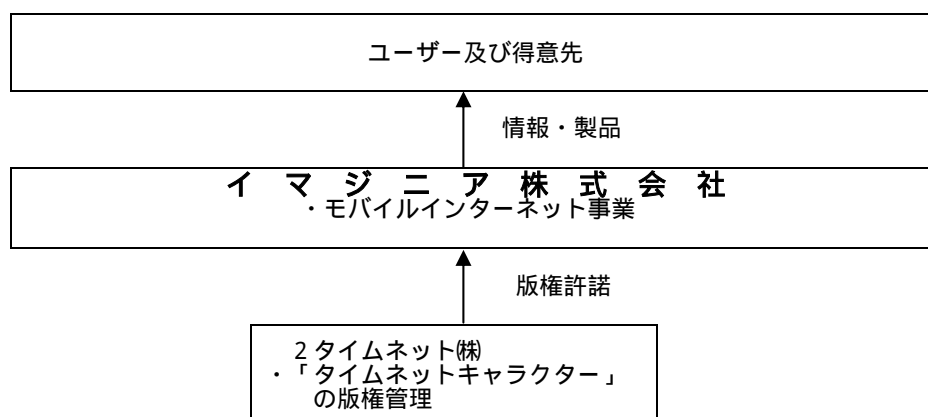
当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社 3 社、関連会社 1 社により構成されており、主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	モバイルインターネットコンテンツ及びソリューション、コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 三澤建材（上海）有限公司 (Imagineer Studios Inc.) (Imagineer STD(HK)Limited.)

なお、前期までソフトウェア事業として位置づけしておりましたパソコン用ソフト等の企画、開発、製造及び販売事業につきましては、重要性が減少したため、その他事業として記載しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



(休眠中)
1 ImagineerSTD(HK)Limited
(清算手続中)
1 Imagineer Studios Inc.

1 三澤建材（上海）有限公司
3

- 1 子会社
- 2 関連会社
- 3 平成15年10月30日に解散を決議しております。

<訂正後>

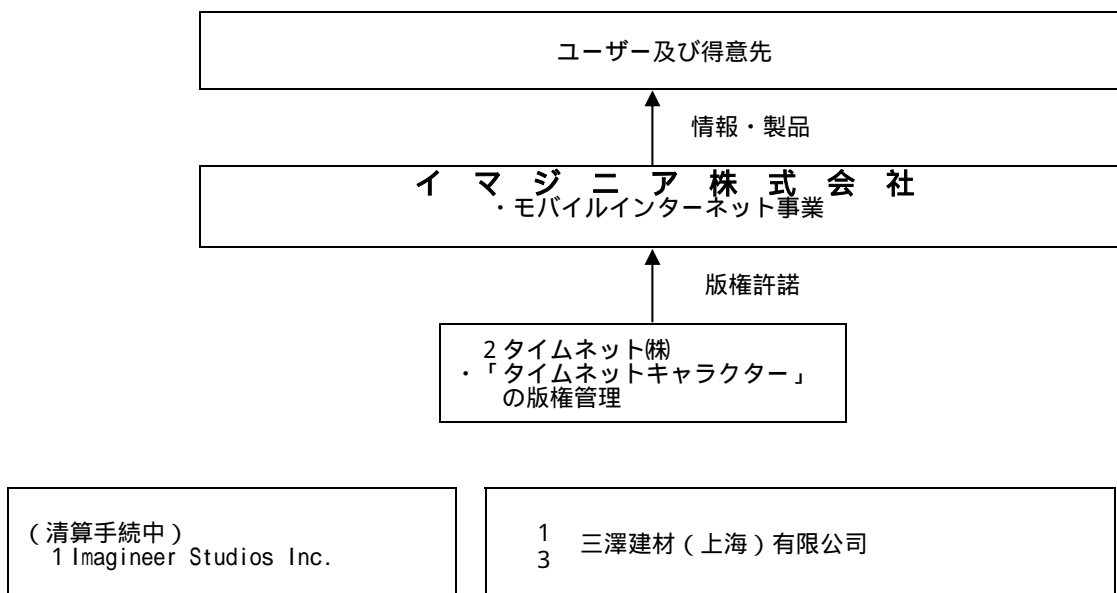
当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社 2 社、関連会社 1 社により構成されており、主な事業内容としては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	モバイルインターネットコンテンツ 及び ソリューション、コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 三澤建材（上海）有限公司 (Imagineer Studios Inc.)

なお、前期までソフトウェア事業として位置づけしておりましたパソコン用ソフト等の企画、開発、製造及び販売事業につきましては、重要性が減少したため、その他事業として記載しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



- 1 子会社
- 2 関連会社
- 3 平成15年10月30日に解散を決議しております。

(3) 平成 16 年 3 月期 決算短信（非連結）

1 ページ

1. 企業集団の状況

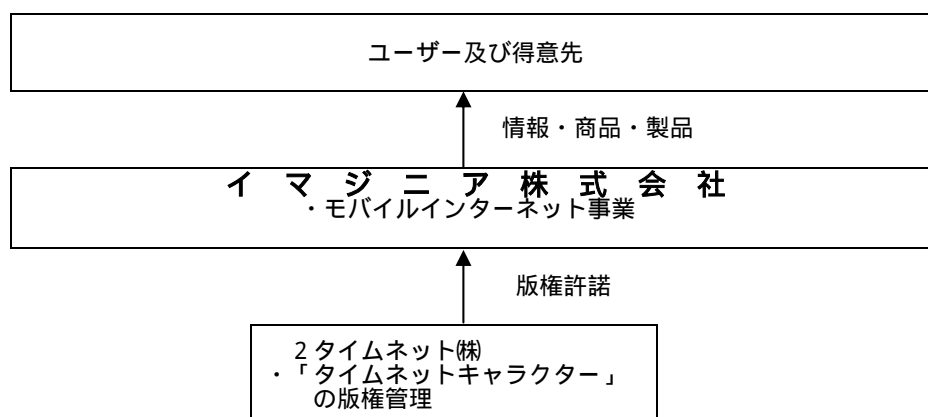
< 訂正前 >

当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社 3 社、関連会社 1 社により構成されており、主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	M（モバイル）コンテンツ M（モバイル）/ R（リアル）ソリューション M（モバイル）/ R（リアル）コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 (三澤建材(上海)有限公司) (Imagineer Studios Inc.) (ImagineerSTD(HK)Limited.)

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



(休眠中)
1 ImagineerSTD(HK)Limited
(清算手続中)
1 Imagineer Studios Inc.
1 三澤建材(上海)有限公司

- 1 子会社
- 2 関連会社

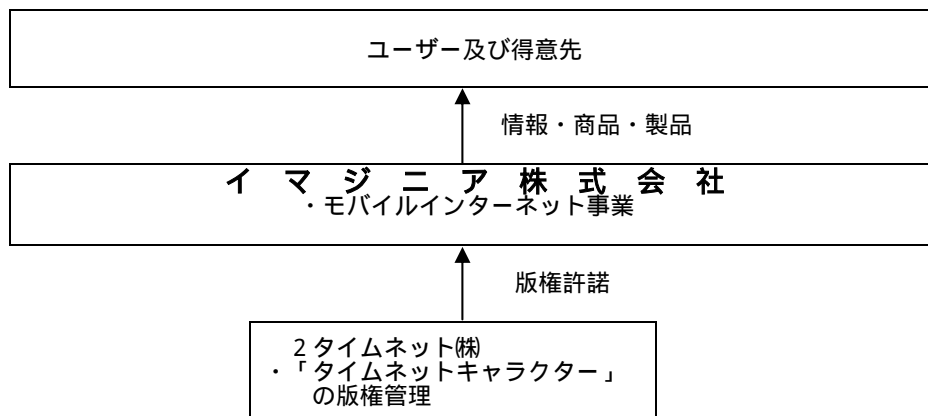
<訂正後>

当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社 2 社、関連会社 1 社により構成されており、主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	M（モバイル）コンテンツ M（モバイル）/ R（リアル）ソリューション M（モバイル）/ R（リアル）コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 (三澤建材(上海)有限公司) (Imagineer Studios Inc.)

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記のようになります。



(清算手続中)
1 Imagineer Studios Inc.
1 三澤建材(上海)有限公司

- 1 子会社
- 2 関連会社

(4) 平成 17 年 3 月期 中間決算短信（非連結）

1 ページ

1. 企業集団の状況

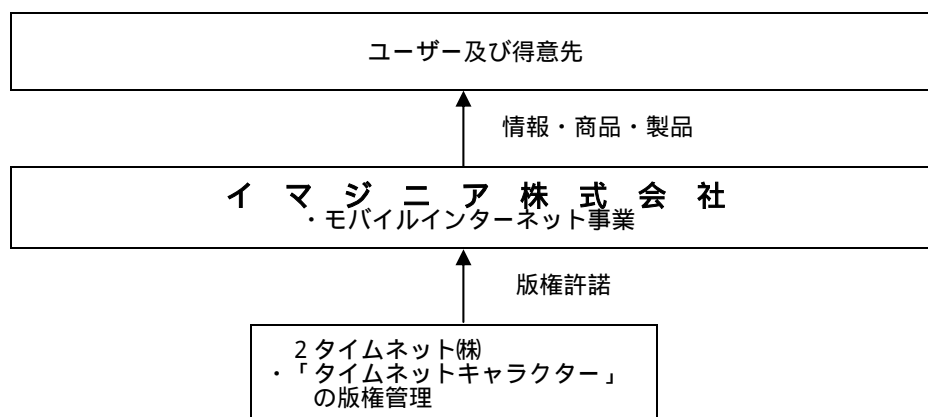
<訂正前>

当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社²社、関連会社¹社により構成されており、主な事業内容としては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	M（モバイル）コンテンツ M（モバイル）／R（リアル）ソリューション M（モバイル）／R（リアル）コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 (三澤建材（上海）有限公司) (Imagineer STD(HK)Limited.)

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



(休眠中)
1 ImagineerSTD(HK)Limited
(清算手続中)
1 三澤建材（上海）有限公司

- 1 子会社
- 2 関連会社

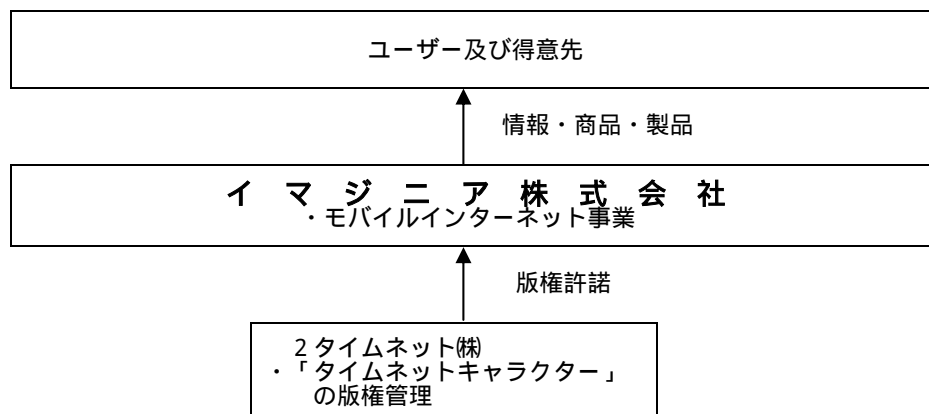
<訂正後>

当社グループは、イマジニア株式会社（当社）及び子会社¹社、関連会社¹社により構成されており、主な事業内容としては、モバイルインターネット事業、その他事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	M（モバイル）コンテンツ M（モバイル）／R（リアル）ソリューション M（モバイル）／R（リアル）コマース	イマジニア株式会社
その他事業	パソコン用ソフト、家庭用ビデオゲームソフトの企画、開発、製造及び販売	イマジニア株式会社 タイムネット株式会社 (三澤建材（上海）有限公司)

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



(清算手続中)
1 三澤建材（上海）有限公司

- 1 子会社
- 2 関連会社

(5) 平成 17 年 3 月期 決算短信（非連結）

1 ページ

1. 企業集団の状況

<訂正前>

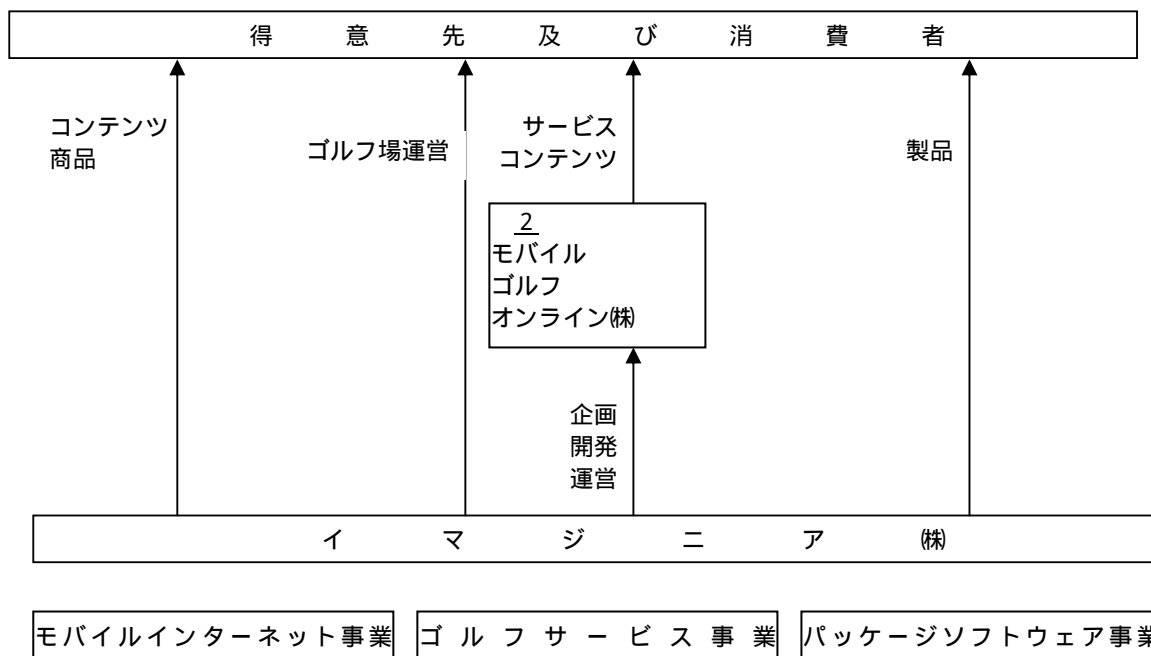
当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）及び子会社 1 社、関連会社 1 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	Mコンテンツ M/R コマース M/R ソリューション	イマジニア株式会社
ゴルフサービス事業	ゴルフ場運営収入 M/R ゴルフサービス	イマジニア株式会社 モバイルゴルフオンライン株式会社
パッケージソフトウェア事業	家庭用ゲーム機向けソフトウェア	イマジニア株式会社 (Imagineer STD(HK)Limited)

上記の事業内容の表記において、「M」はモバイル、「R」はリアルを意味しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



(休眠中)
1 Imagineer STD(HK)Limited

- 1 子会社
- 2 関連会社

<訂正後>

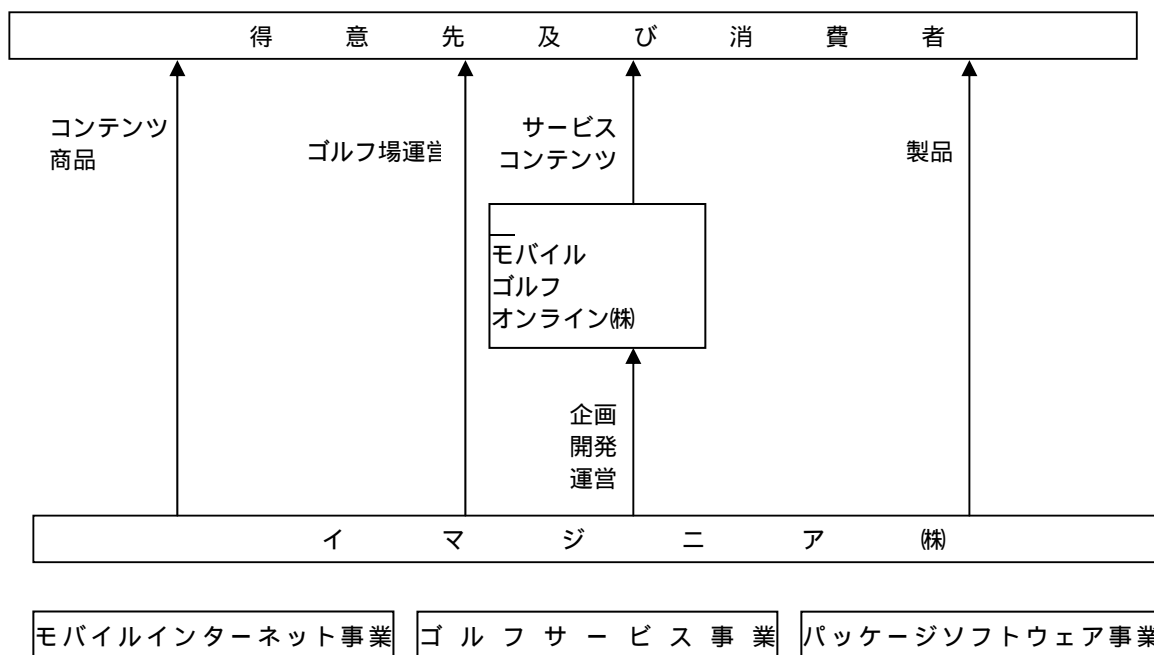
当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）及び関連会社 1 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	Mコンテンツ M/Rコマース M/Rソリューション	イマジニア株式会社
ゴルフサービス事業	ゴルフ場運営収入 M/Rゴルフサービス	イマジニア株式会社 モバイルゴルフオンライン株式会社
パッケージソフトウェア事業	家庭用ゲーム機向けソフトウェア	イマジニア株式会社

上記の事業内容の表記において、「M」はモバイル、「R」はリアルを意味しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



— 関連会社

(6) 平成 18 年 3 月期 中間決算短信（連結）

2 ページ

1. 企業集団の状況

<訂正前>

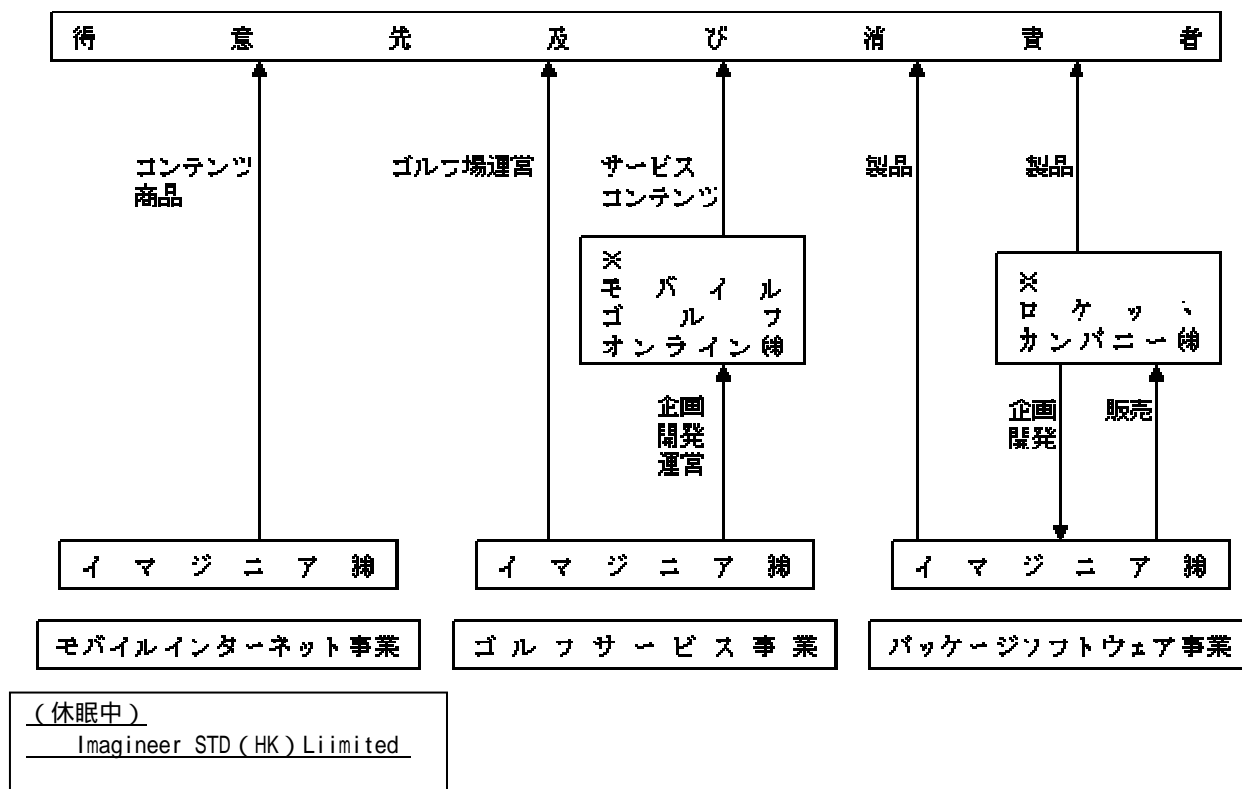
当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）及び子会社 3 社、で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	Mコンテンツ MBRソリューション MBRコマース	イマジニア株式会社
ゴルフサービス事業	ゴルフ場運営収入 MBRゴルフサービス	イマジニア株式会社 モバイルゴルフオンライン株式会社
パッケージソフトウェア事業	家庭用ゲーム機向けソフトウェアの企画・開発・販売	イマジニア株式会社 ロケットカンパニー株式会社 (Imagineer STD(HK)Limited)

上記の事業内容の表記において、「M」はモバイル、「B」はブロードバンド、「R」はリアルを意味しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



※ 子会社

<訂正後>

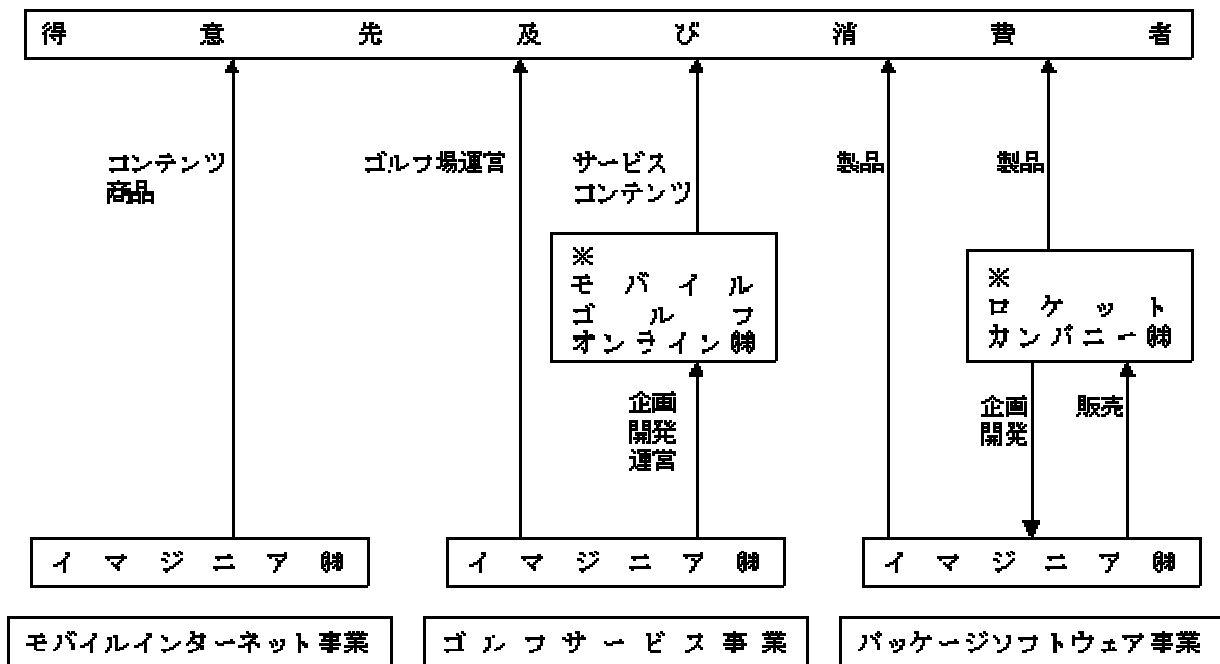
当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社(イマジニア株式会社)及び子会社2社、で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルインターネット事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

当社グループの事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

事業区分	事業内容	主要な会社
モバイルインターネット事業	Mコンテンツ MBRソリューション MBRコマース	イマジニア株式会社
ゴルフサービス事業	ゴルフ場運営収入 MBRゴルフサービス	イマジニア株式会社 モバイルゴルフオンライン株式会社
パッケージソフトウェア事業	家庭用ゲーム機向けソフトウェアの企画・開発・販売	イマジニア株式会社 ロケットカンパニー株式会社

上記の事業内容の表記において、「M」はモバイル、「B」はブロードバンド、「R」はリアルを意味しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと下記ようになります。



※ 子会社

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社名 モバイルゴルフオンライン(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>モバイルゴルフオンライン(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) <u>非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</u></p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>持分法を適用していない非連結子会社(<u>ImagineerSTD(HK)Limited.</u>)は、<u>中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても中間連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</u></p>

<訂正後>

項目	当中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)
1. 連結の範囲に関する事項	(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社名 モバイルゴルフオンライン(株) ロケットカンパニー(株) モバイルゴルフオンライン(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。 (2) 非連結子会社の名称等 <u>該当事項はありません。</u>
2. 持分法の適用に関する事項	持分法を適用していない非連結子会社 <u>該当事項はありません。</u>

(7) 平成 18 年 3 月期 決算短信 (連結)

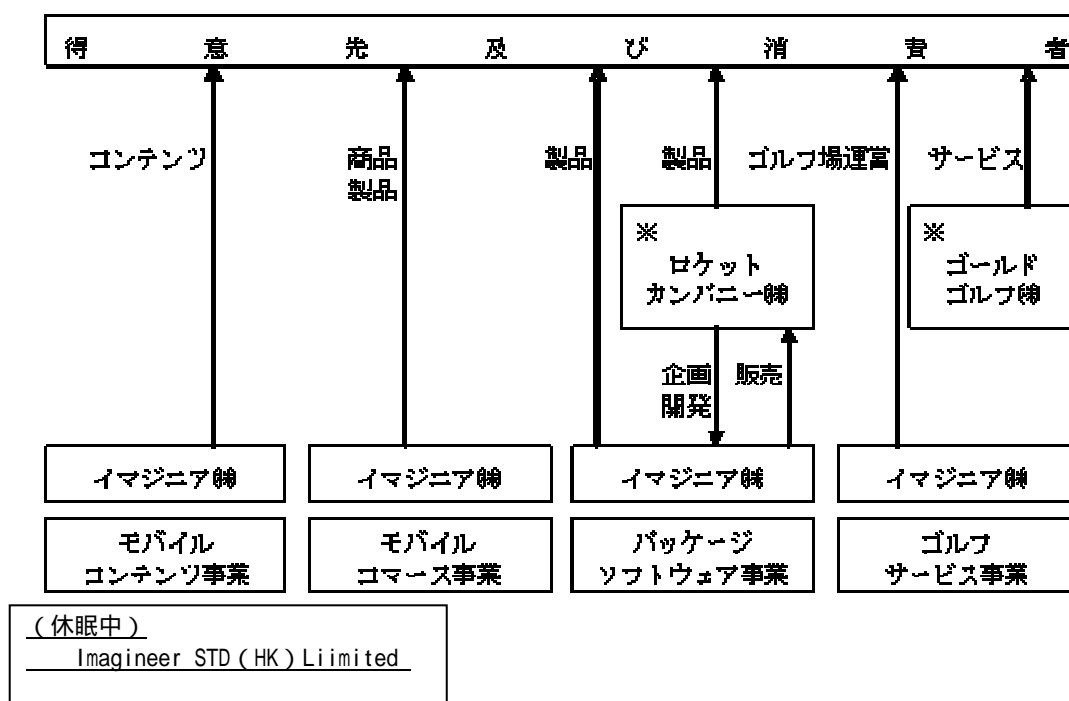
2 ページ

1. 企業集団の状況

< 訂正前 >

当社グループ (当社及び当社の関係会社) は、当社 (イマジニア株式会社) 及び子会社 3 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、ゴルフサービス事業となっております。

(中略)



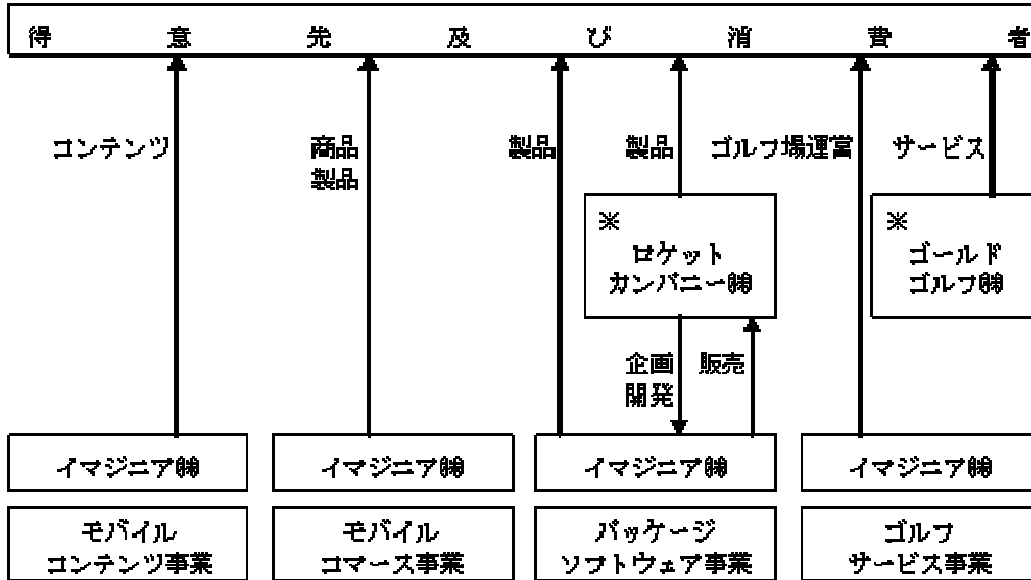
(休眠中)
Imagineer STD (HK) Limited

※ 子会社

<訂正後>

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）及び子会社2社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、ゴルフサービス事業となっております。

（中略）



※ 子会社

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p> <p>(追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成17年12月8日付けで、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) <u>非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</u></p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>持分法を適用していない非連結子会社(<u>ImagineerSTD(HK)Limited.</u>)は、<u>当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</u></p>

<訂正後>

項目	当連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
1．連結の範囲に関する事項	(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 (追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成17年12月8日付けで、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。 (2) 非連結子会社の名称等 <u>該当事項はありません。</u>
2．持分法の適用に関する事項	持分法を適用していない非連結子会社 <u>該当事項はありません。</u>

(8) 平成 19 年 3 月期 中間決算短信 (連結)

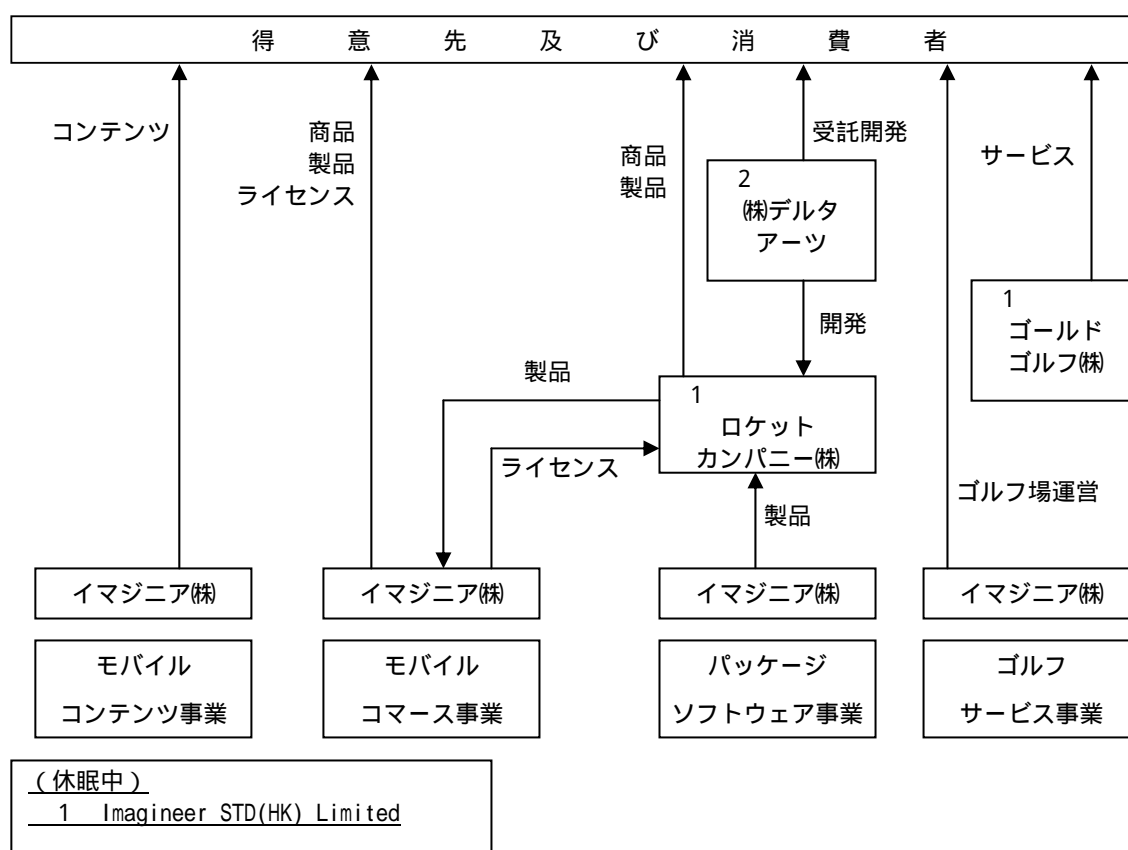
2 ページ

1. 企業集団の状況

< 訂正前 >

当社グループ (当社及び当社の関係会社) は、当社 (イマジニア株式会社) 子会社 3 社及び関連会社 1 社で構成されています。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、ゴルフサービス事業となっております。

(中略)

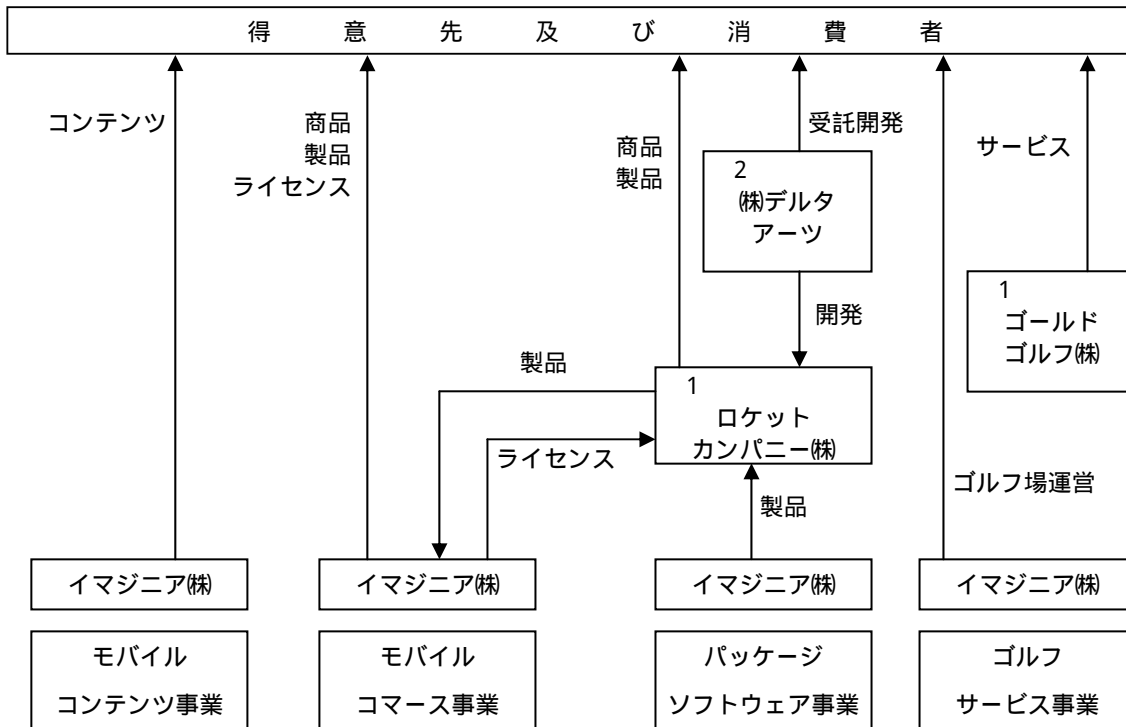


- 1 子会社
- 2 関連会社

<訂正後>

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社₂社及び関連会社₁社で構成されています。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、ゴルフサービス事業となっております。

（中略）



- 1 子会社
- 2 関連会社

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 モバイルゴルフオンライン(株) ロケットカンパニー(株) モバイルゴルフオンライン(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 Imagineer STD(HK)Limited. (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 Imagineer STD(HK)Limited. (連結の範囲から除いた理由) 同左</p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p> <p>(追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成 17 年 12 月 8 日付けで、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 Imagineer STD(HK)Limited. (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、いずれも小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 ——</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルターツ (株)デルターツについては、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より持分法適用の範囲に含めております。</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 ——</p>
	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 (ImagineerSTD(HK)Limited.) は、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても中間連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 (ImagineerSTD(HK)Limited.) は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</p>

<訂正後>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 モバイルゴルフオンライン(株) ロケットカンパニー(株) モバイルゴルフオンライン(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>同左</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。</p> <p>(追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成 17 年 12 月 8 日付けで、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>同左</u></p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 _____</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より持分法適用の範囲に含めております。</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 _____</p>
	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>同左</u></p>	<p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>同左</u></p>

(9) 平成 19 年 3 月期 決算短信

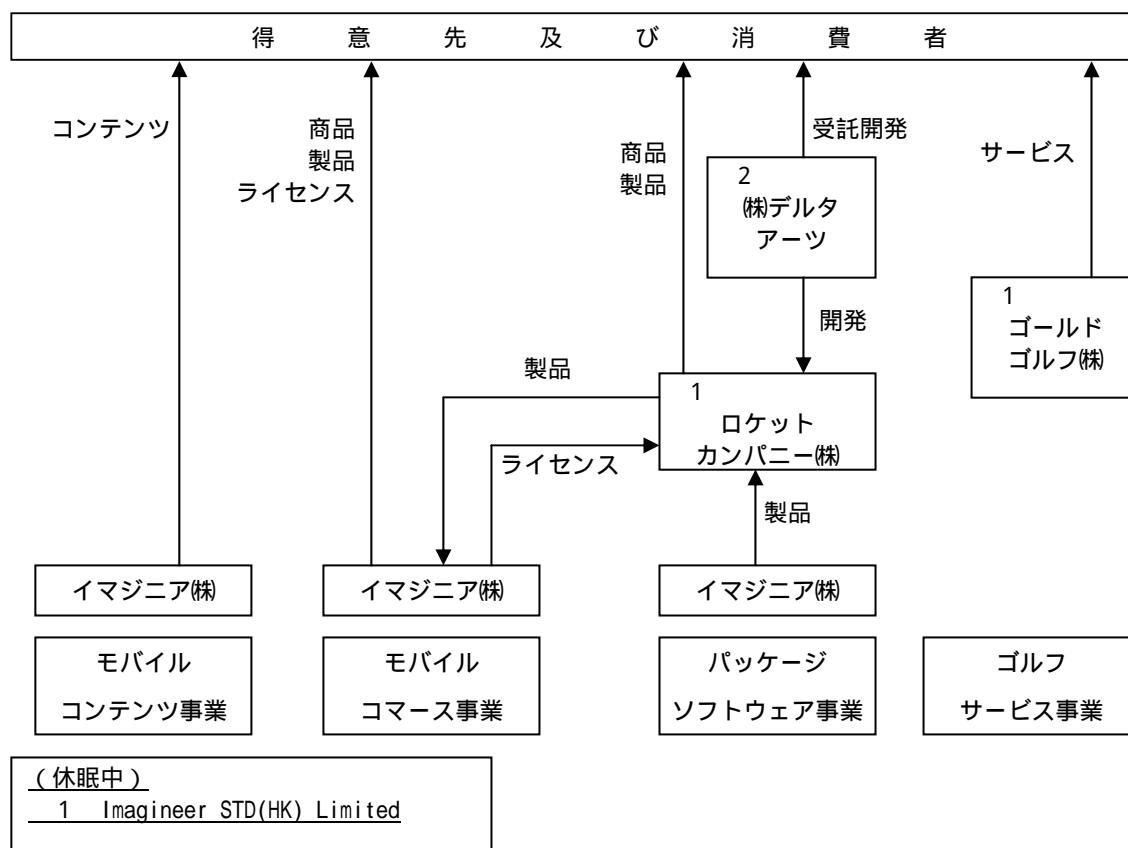
6 ページ

2 . 企業集団の状況

< 訂正前 >

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社） 子会社 3 社及び関連会社 1 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

（中略）

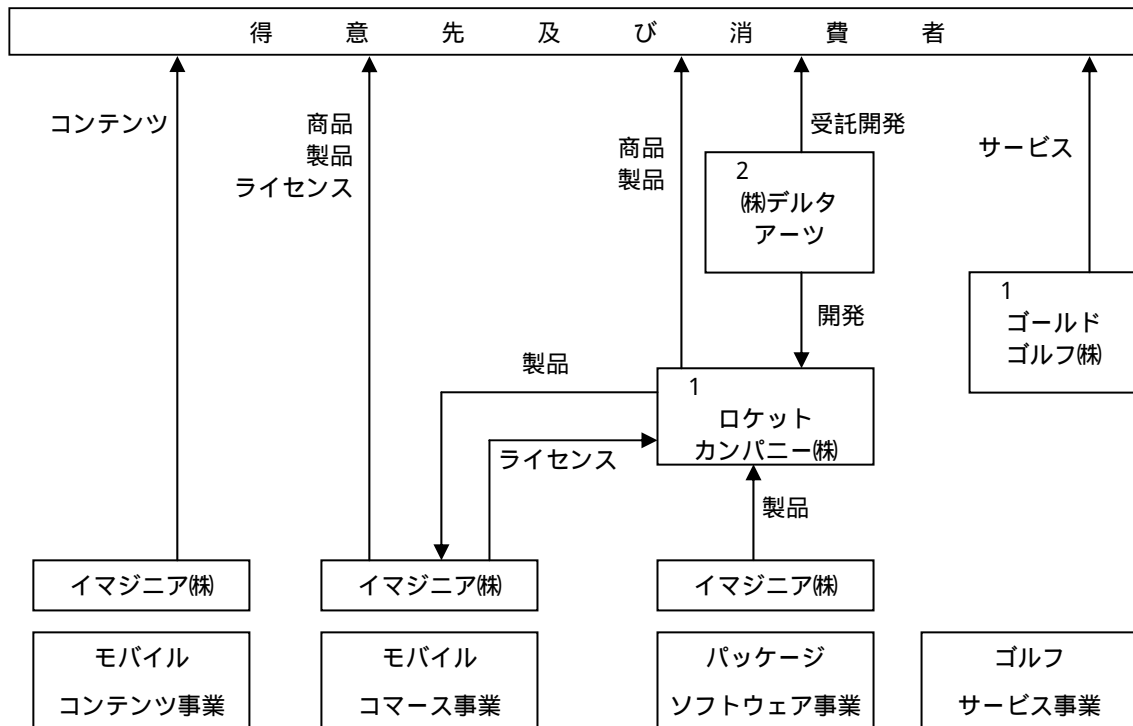


- 1 子会社
- 2 関連会社

<訂正後>

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社₂社及び関連会社₁社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、ゴルフサービス事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

（中略）



- 1 子会社
- 2 関連会社

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	前連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 (追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成 17 年 12 月 8 日付で、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) <u>非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) 同左</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 _____</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>(ImagineerSTD (HK) Limited.) は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</u></p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>

<訂正後>

項目	前連結会計年度 (自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ゴールドゴルフ(株)及びロケットカンパニー(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 (追加情報) ゴールドゴルフ(株)は、平成 17 年 12 月 8 日付けで、モバイルゴルフオンライン(株)より商号変更しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>同左</u></p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 _____</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1社 主要な会社等の名称 (株)デルターツ (株)デルターツについては、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>同左</u></p>

(10) 平成 20 年 3 月期 中間決算短信

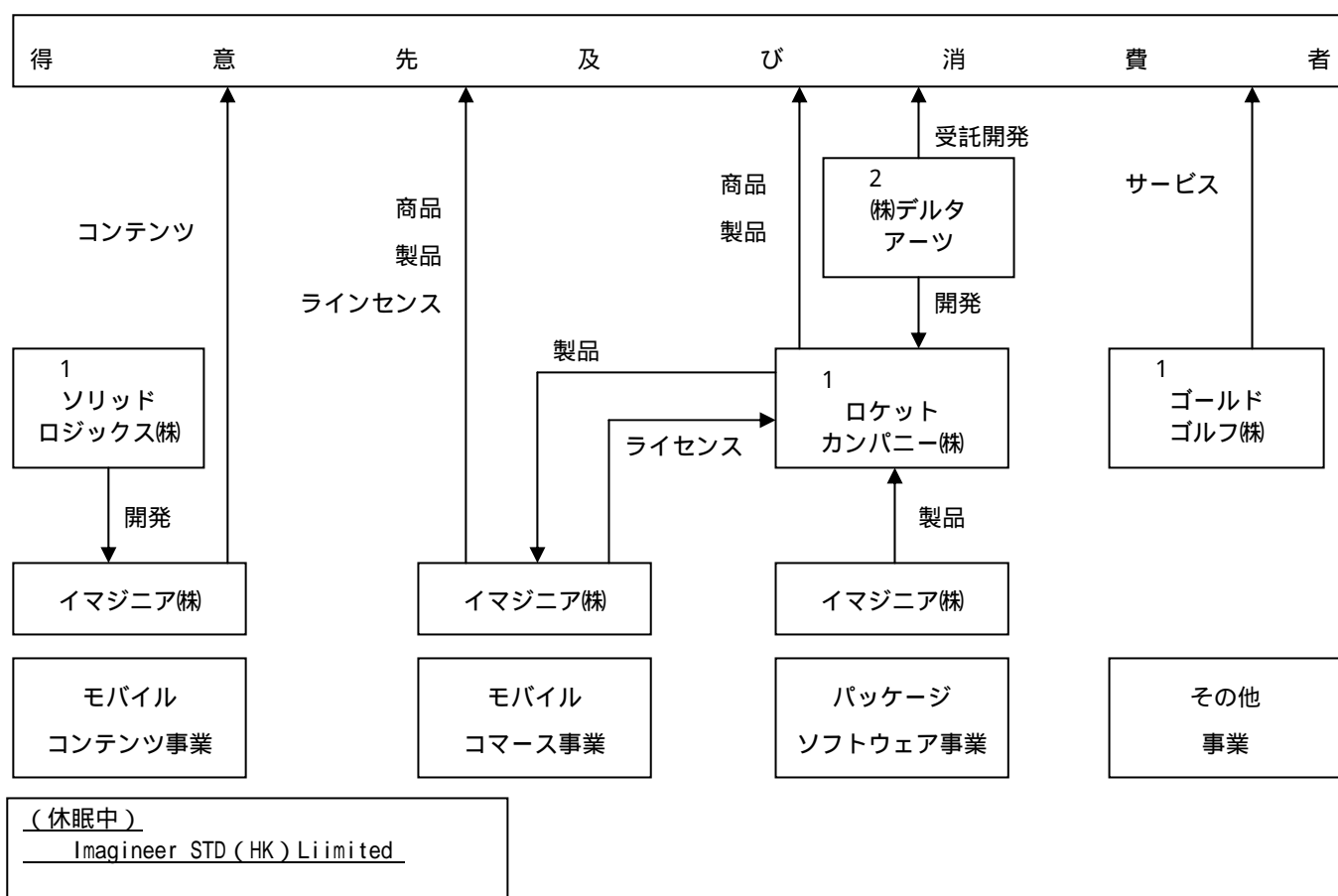
6 ページ

2 . 企業集団の状況

< 訂正前 >

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社 4 社及び関連会社 1 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、その他事業となっております。

（中略）

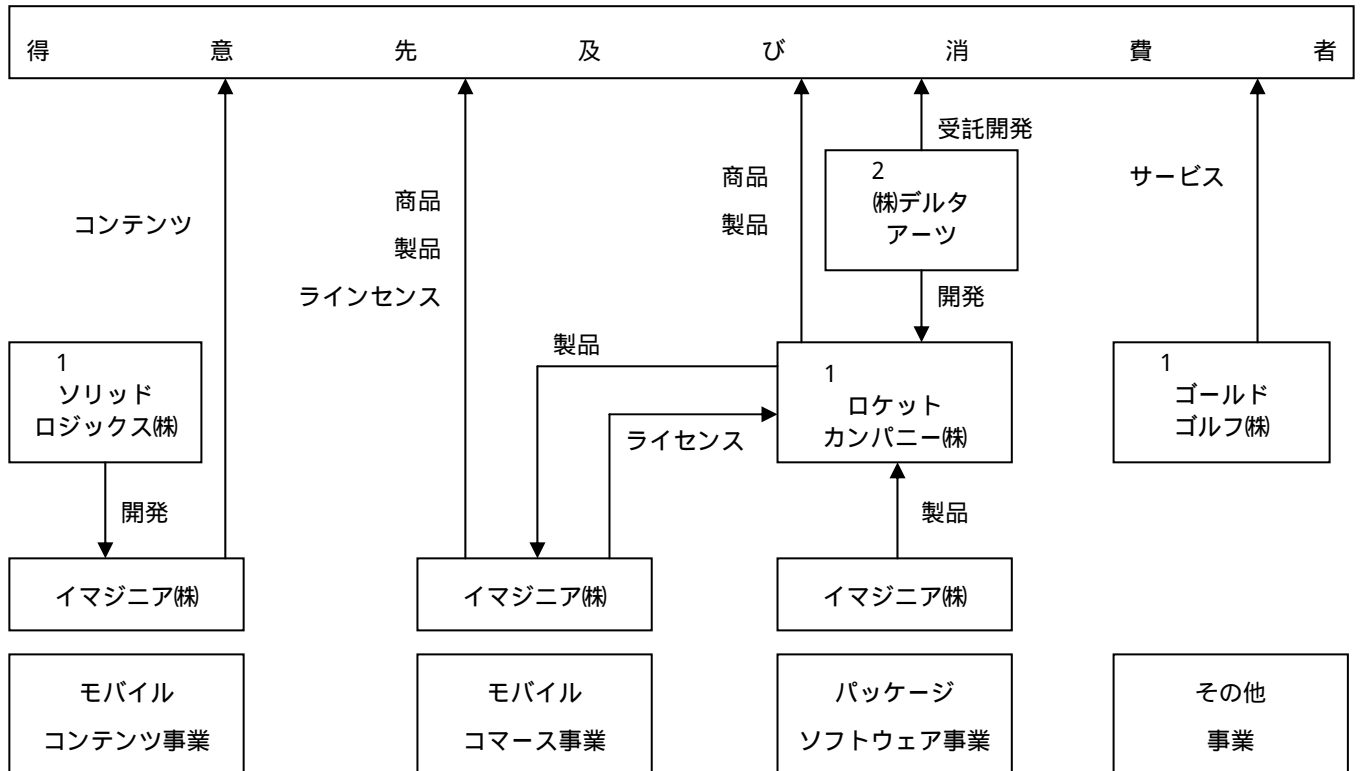


- 1 子会社
- 2 関連会社

<訂正後>

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社³社及び関連会社¹社で構成されています。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業、その他事業となっております。

（中略）



- 1 子会社
- 2 関連会社

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<変更前>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>—————</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも中間連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 3 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ソリッドロジックス(株) ソリッドロジックス(株)については、当中間連結会計期間において新たに設立したことにより、当中間連結会計期間より連結子会社に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) 同左</p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株)</p> <p>—————</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>(Imagineer STD (HK) Limited.)</u>は、中間純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても中間連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ —————</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>(Imagineer STD (HK) Limited.)</u>は、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性が無いため持分法の適用範囲から除外しております。</p>

<訂正後>

項目	前中間連結会計期間 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日)	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)
1．連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ——</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 該当事項はありません。</p>	<p>(1) 連結子会社の数 3 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ソリッドロジックス(株) ソリッドロジックス(株)については、当中間連結会計期間において新たに設立したことにより、当中間連結会計期間より連結子会社に含めております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 同左</p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) ——</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 同左</p>
2．持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当中間連結会計期間より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 該当事項はありません。</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ ——</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>

(11) 平成 20 年 3 月期 決算短信

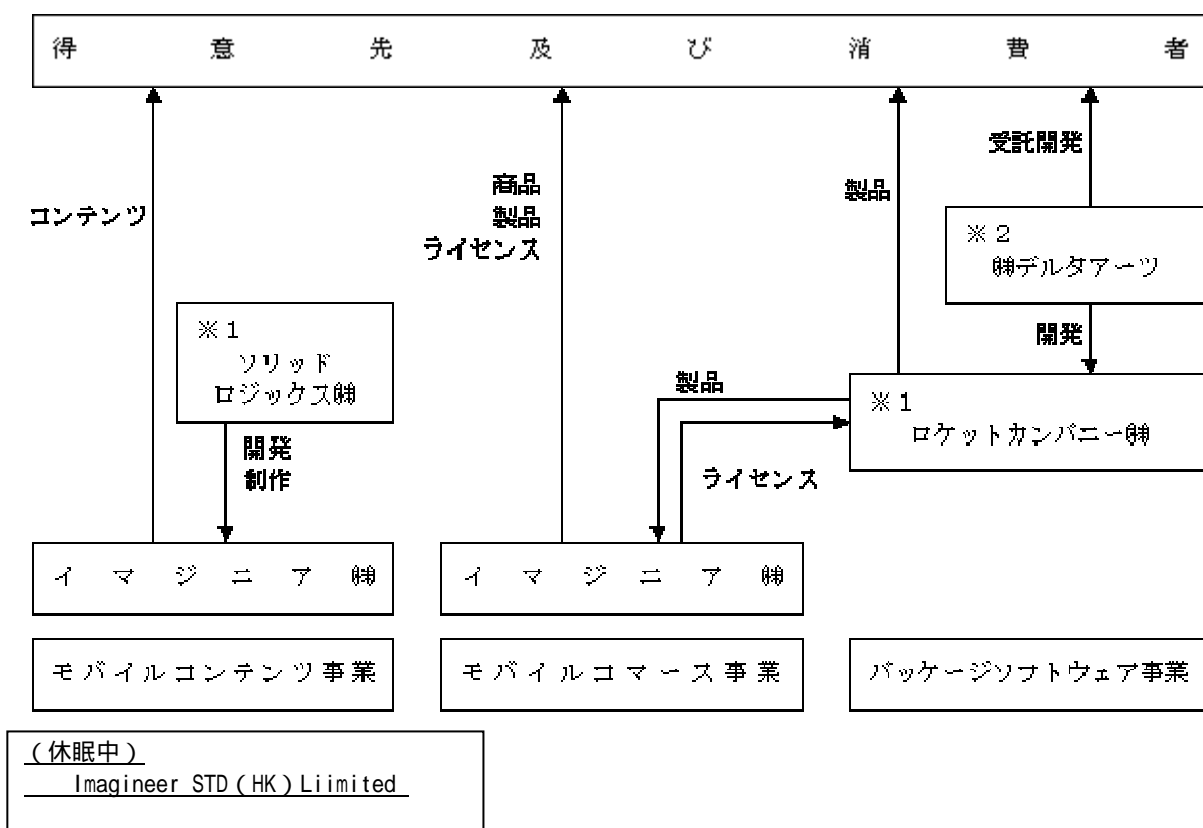
6 ページ

2 . 企業集団の状況

< 訂正前 >

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社 3 社及び関連会社 1 社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

（中略）



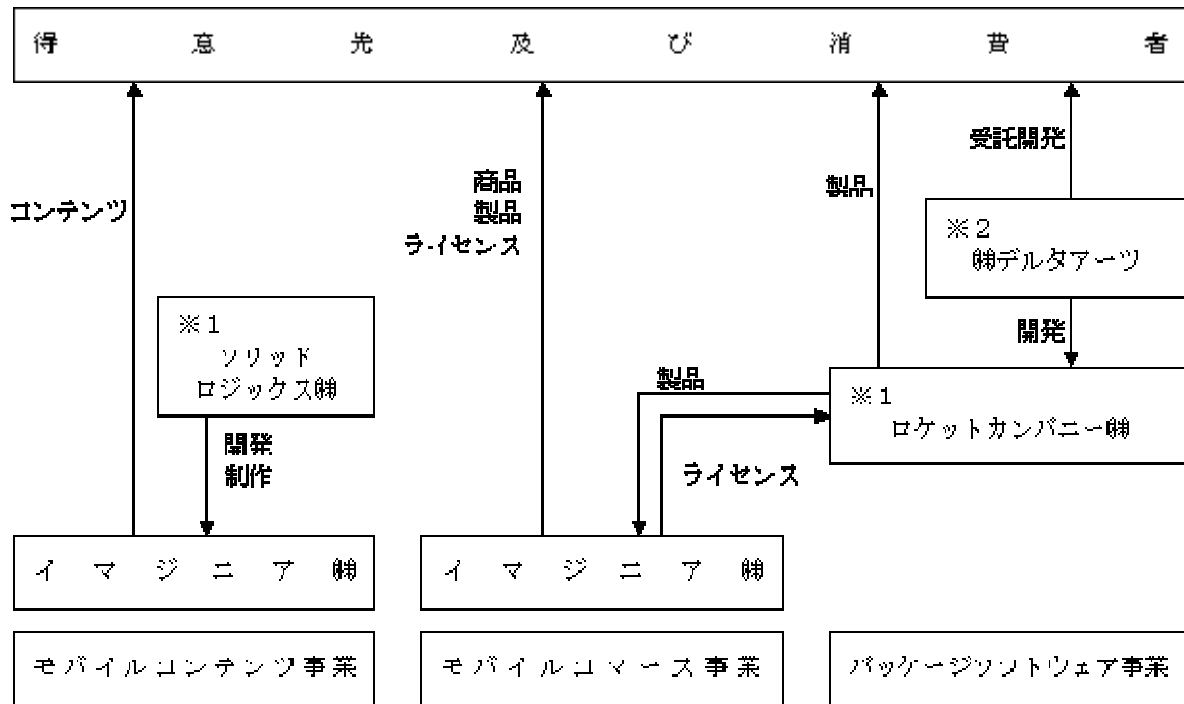
※1 子会社

※2 関連会社

<訂正後>

当社グループ（当社及び当社の関係会社）は、当社（イマジニア株式会社）、子会社2社及び関連会社1社で構成されております。主な事業内容としましては、モバイルコンテンツ事業、モバイルコマース事業、パッケージソフトウェア事業となっております。

（中略）



※1 子会社
※2 関連会社

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

<訂正前>

項目	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) _____</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> <u>(連結の範囲から除いた理由)</u> <u>非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、</u> <u>売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益</u> <u>剰余金(持分に見合う額)等は、連結財務諸表に</u> <u>重要な影響を及ぼしていないためであります。</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2 社 主要な連結子会社の名称 ロケットカンパニー(株) ソリッドロジックス(株) ソリッドロジックス(株)については、当連結 会計年度において新たに設立したことによ り、当連結会計年度より連結子会社に含めて おります。 また、前連結会計年度まで連結子会社であ ったゴールドゴルフ(株)については平成 20 年 3 月 26 日に清算終了し、連結子会社でなくなり ました。 なお、当連結会計年度中に清算終了をして いるため、当連結会計年度においては清算結 了時までの損益計算書のみを連結しておりま す。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>Imagineer STD (HK) Limited.</u> <u>(連結の範囲から除いた理由)</u> 同左</p>
2. 持分法の適用に関 する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得 したことから、当連結会計年度より持分法適用の 範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>(ImagineerSTD (HK) Limited.) は、当期純</u> <u>損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持</u> <u>分に見合う額)等からみて、持分法の対象か</u> <u>ら除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微</u> <u>であり、かつ、全体としても重要性が無い</u> <u>ため持分法の適用範囲から除外しております。</u></p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1 社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ _____</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 同左</p>

<訂正後>

項目	前連結会計年度 (自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 3 月 31 日)
1. 連結の範囲に関する事項	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ゴールドゴルフ(株) ロケットカンパニー(株) _____</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(1) 連結子会社の数 2社 主要な連結子会社の名称 ロケットカンパニー(株) ソリッドロジックス(株) ソリッドロジックス(株)については、当連結会計年度において新たに設立したことにより、当連結会計年度より連結子会社に含めております。 また、前連結会計年度まで連結子会社であったゴールドゴルフ(株)については平成 20 年 3 月 26 日に清算終了し、連結子会社でなくなりました。 なお、当連結会計年度中に清算終了をしているため、当連結会計年度においては清算終了時までの損益計算書のみを連結しております。</p> <p>(2) 非連結子会社の名称等 <u>同左</u></p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (株)デルタアーツについては、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の範囲に含めております。</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>該当事項はありません。</u></p>	<p>(1) 持分法を適用した関連会社数 1社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ _____</p> <p>(2) 持分法を適用していない非連結子会社 <u>同左</u></p>